

家族のために 老後準備していませんか？

オンライン
参加可能



ご自身やご家族など大切な人に、もしものことが起こった際には困ることがたくさんあります。自分には関係ない！と思っても、誰しものが向き合う可能性があります。

山形市では、「高齢者が自らの能力を活かしながら、住み慣れた地域で支えあい、健やかに生きがいを持って暮らせるまちづくり」を基本理念に、高齢者の権利擁護推進に取り組んでいます。

地域の中でいつまでも自分らしく安心して暮らし続けていくために、もしものときに備えることの大切さをより多くの方に伝えたく講演会を開催いたします。

入場無料

日時 令和3年3月16日(火) 13:30~15:30 (13:00受付開始)

場所 山形ビッグウイング 4階 中会議室 定員 会場利用者：先着100名
オンライン参加者：上限なし

内容 講演 (13:40~15:10)

テーマ 老い支度 ~家族に迷惑をかけないための老後準備~

講師 明石 久美 氏 (相続・終活コンサルタント)



「終活」が話題になる前から、エンディングノート、遺言書、成年後見、葬儀、墓などの生前対策や相続の手続きなど、複雑に絡み合う「老い支度・終活・相続」の研修やセミナーを実施。「生・死・死後」に関する部分的な知識ではなく、幅広い視点で話ができることが強み。

経歴

1969年生まれ。埼玉県川口市出身。

身内が葬儀社のため、葬儀や墓などに詳しく、自身が相続実務を行っていることから、「相続や終活」に関する幅広い知識がある。遺言、家族信託、成年後見、おひとりさま対策、エンディングノート、葬儀、墓、遺品整理、相続手続きなど相続や終活を題材としたテーマに研修・セミナー等を行う。

また、NHK「あさイチ」、NHKラジオ、TBSラジオなどの出演のほか、朝日新聞朝刊コラムの執筆、毎日新聞、読売新聞、日本経済新聞、日経ヴェリタス、サンケイリビング、プレジデント、日経マネー、暮らしとおかね、ハルメク、清流、ニッキン、高齢者住宅新聞、地方新聞、NikkinMoney、週刊東洋経済、女性セブン、女性自身、週刊大衆、週刊朝日、週刊現代、サンキュ、JA共済冊子など、新聞や雑誌のコメントや監修、FPジャーナル、KINZAI ファイナンシャルプランなど業界誌の執筆、書籍の執筆など。

- ・明石シニアコンサルティング 代表
- ・明石行政書士事務所 所長
- ・これから相続コンサルネット 理事長
- ・行政書士
- ・ファイナンシャルプランナー (CFP/1級)
- ・葬祭アドバイザー
- ・シニアライフアドバイザー
- ・消費生活アドバイザー
- ・交渉アナリスト1級
- ・筆跡アナリスト
- ・ISD個性心理学マスターインストラクター
- ・温泉ソムリエ 他

申込方法

参加希望の方は3月5日(金)までに、FAX、郵送、電話、Eメールにてお申込みください。

Eメール：choju@city.yamagata-yamagata.lg.jp

FAX、郵送でお申込みの場合は、裏面の参加申込書をご利用ください。

グループ、団体、所属先でお申込みの場合は、お手数でも裏面の参加申込書にてお申込みください。

申込・問い合わせ先

※社会的情勢を鑑み、オンライン参加のみの開催となる可能性もございます、ご了承ください。

山形市福祉推進部長寿支援課 ようご支援係

〒990-8540 山形市旅籠町二丁目3番25号
電話 023-641-1212 内線 651・652

山形市成年後見センター

〒990-0832 山形市城西町二丁目2番22号
電話 023-674-0680

